

夏のボランティア体験2018 プログラムレポート

1	プログラム名	日本語ボランティアクラブ「つちあい」
2	実施社会福祉協議会・団体名	さいたま市社会福祉協議会 桜区事務所
3	活動年月日	平成30年7月24日、7月31日、8月7日
4	活動場所（市名）	土合公民館（さいたま市）
5	内容	外国人の日本語学習支援
6	活動の様子	



参加者の声

・日本語ボランティアクラブ「つちあい」に参加して、日本語を教える難しさ・楽しさを体験することができました。

・とても楽しかったです。

・私が日本人として当たり前に行っていることや話すことが、外国の方にとっては当たり前ではなく「なぜこうなるのか」と考えることも大切で、より理解が深まることを知りました。日本語を「教える」ボランティアでしたが、私が「学ぶ・教わる」ことの方が多かったです。カタコトの日本語で、一生懸命勉強している生徒さんの真剣な姿に「私も頑張ろう」と思いました。参加できて本当に良かったです。ありがとうございました。

協力団体さんの声

活動終了後、各人に感想を発表してもらった際、日本語を教えることの楽しさ、難しさ、大切さについて理解してくれた様子だったので嬉しく思います。主催者及び学習者達にも新鮮な刺激となり、より活気が出たと思えました。とても熱心な夏のボランティア体験者でした。

社協担当者より

毎週火曜日に土合公民館の講座室で、在留外国人に日本語学習を支援しています。少人数のボランティアが、多くの学習者に指導し、その中で夏のボランティア体験者も、熱心に日本語を教えていました。

|